

様式1-1 キャリア・プランシート(就業経験がある方用)

令和 × 年 × 月 × 日現在

ふりがな	にっぽん たろう	生年月日	平成 7 年 10 月 1 日
氏名	日本 太郎		
ふりがな	まるまるけんさんかくさんかくしちゅうおういっちょうめ	電話	090 - 0000 - 0000
連絡先	〒 111 - 2222 〇〇県△△市中央1丁目1-6	メールアドレス	jiro@x.x.x.com

価値観、興味、関心事項等

(大事にしたい価値観、興味・関心を持っていることなどを記入)

建築設計は未経験の分野ですが、今後は資格を取得し、建築設計技術者として働くことを希望しています。これまで住宅営業として、お客様の要望をもとに簡単なプランニング(間取り作成)を行ってきましたが、「家のことを知らずに家を売っている」ことに限界を感じたこと、「住宅メーカーでは独自の工法や構造があり、自由度に制限があるため施工側に立った提案がしづらい」という事実を目の当たりにしたことが主な理由です。単なる売り手ではなく、建築の知識やスキルを裏付けとし、お客様の理想を実現するためのアイデアを出し、具体的な図面に落とし込んでいく建築士の仕事に強い関心があります。

強み等

(自分の強み、弱みを克服するために努力していることなどを記入)

住宅メーカーで2年間戸建営業を担当してきました。商談での会話の中からニーズを汲み取り、具現化することを心掛けてきました。施主がどんな思いでその建物を建てようとしているのか、どんな価値観があり、好みのデザインは何か、それらを正確に把握できなければ、施主にとっての理想の建物に近づくことはできません。打ち合わせの際には、こだわりの部分や注意点などをしっかり記録しておき、実際に社内の設計担当へ詳細設計を依頼するときに活かしています。「快適さ」というも定義は人それぞれなので、具体的なイメージを提示するとともに施主の思いを汲み取り、一つ一つギャップを埋めていくことを大切にしています。

将来取り組みたい仕事や働き方等

(今後やってみたい仕事(職種)や働き方、仕事で達成したいことなどを記入)

未経験でも応募可能な建築設計事務所へ転職し、設計士として実務経験を積んでいきたいと思っています。建築士の資格を取得し、実力をつけたのちに、ゆくゆくは独立することも視野に入れています。建築設計事務所は規模にもよりますが、接客対応から設計、工事の施工管理まで一人で手掛けるケースも多いので、将来開業するためのスキルを身に付ける環境として適していると感じています。営業としてのヒアリング力を活かし、施主であるお客様のニーズや思いをしっかりと汲み取り、設計に反映させ形にすることで、満足度の高い家作りのお手伝いをしていきたいです。一方で、少子高齢化により、高齢者世帯やリフォーム需要の増加など時代に合わせた間取りや設備のご提案が出来るような技術力を身に付けていく必要があると考えています。

これから取り組むこと等

(今後向上・習得すべき職業能力や、その方法などを記入)

2級建築士取得のため、働きながら専門学校の夜間コースで2年間学び、受験予定です。既に取得している宅建士とは、建築基準法等の試験科目が重複しているため、効率よく勉強することが可能だと思います。仕事の合間を縫って、勉強時間を確保するのは大変だと思いますが、自分の目標実現に向けて、モチベーションを保ち、頑張りたいです。

その他

(以上から、自己PRやキャリアコンサルティングで相談したいことなどを自由記入)

訓練区分：専門実践教育訓練

施設名、受講コース：専門学校〇〇カレッジ 建築科(夜間 建築士専科) (24ヶ月)

受講期間：令和〇年4月1日～令和〇年3月31日

様式2 職務経歴シート

氏名	日 本 太 郎
----	---------

令和 × 年 × 月 xx 日現在

職務経歴			
No.	期間(年月～年月) (何年何ヶ月)	職務の内容	職務の中で学んだこと、 得られた知識・技能等
	会社名・所属・ 職名(雇用形態)		
1	平成 30 年 4 月 ～ 現在 年 月 (2 年 5 ヶ月)	業種：製造業 戸建て住宅の営業として、社内の設計士やインテリアプランナー、工事担当者と協力して、地盤調査やプラン作成、資金計画、引き渡しまで、住まいづくりの全プロセスを担当した。	営業活動を行う際には、お客さまとの信頼関係を築くことを第一に考えて行動することを心掛けてきた。そのために、自信をもって商品について説明することはもちろん、人間的な魅力を含めて信頼していただけるように商品以外の内容についても積極的にお話を伺うなどの意識をしている。また、購入後のアフターフォローも徹底することで、友人や知人をご紹介いただくことも増えてきた。
	株式会社〇〇ホーム 〇〇展示場 (正社員)		
2	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		
3	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		
4	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		
5	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		
6	年 月 ～ 年 月 (年 ヶ月)		
	()		

様式3-1 職業能力証明(免許・資格)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	免許・資格の名称	免許・資格の実施・ 認定機関の名称	免許・資格の内容等
	取得時期		
1	普通自動車第一種運転 免許	〇〇県公安委員会	
	平成 27 年 10 月		
2	宅地建物取引士	〇〇県知事 一般財団法人不動産適正取引推進機構	業務上必要となり、入社後に取得した。宅地建物取引業に関する実用的な知識（土地の種別や建物の形質や構造、権利や法令等）を学んだ。
	平成 28 年 12 月		
3	年 月		
4	年 月		
5	年 月		

(注意事項)

- 1 「免許・資格の内容等」欄には、必要に応じて、免許・資格付与の基準・目安等も記入(又は添付)してください。
- 2 原則として、本シートを生涯にわたって活用していく中で、免許・資格の取得の都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。また、応募書類とする場合は、応募先の業務に必要な資格等の書類等(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。
- 3 記入しきれないときは、適宜枠の数を増やす等により記入してください。
- 4 本シートは、電子的方式、磁気的方式その他の知覚によっては認識することができない方式で作られる記録であって、電子計算機による情報処理の用に供されるものをもって作成することができます。
- 5 必要があるときは、各欄を区分し、または各欄に所要の変更を加えることその他所要の調整を加えることができます。

～文部科学省、厚生労働省及び経済産業省は「ジョブ・カード」の普及に取り組んでいます～

様式3-2 職業能力証明(学習歴・訓練歴)シート

氏名	日本 太郎
----	-------

No.	期間	教育・訓練機関名	内容等
		学科(コース)名	
1	平成 23 年 4 月	△△県立〇〇高等学校	以前から興味があった山岳部へ入部し、東北の山々を中心に、登山、クライミング、沢登り、山スキーと幅広く楽しむことができた。
	～	普通科	
2	平成 26 年 4 月	国立大学法人〇〇大学	将来どのような仕事をする上でも、法律の知識は必要になると考え、法学部へ入学。判例など覚えることが多く大変だったが、法的根拠に基づいて考えることは、論理的思考につながり、今の仕事にも活かしていると感じている。建設現場で内装工事のアルバイトを経験し、住宅業界に興味を持った。
	～	法学部	
3	年 月		
	～		
4	年 月		
	～		
4	年 月		
	～		

(注意事項)

- 1 原則として、中学校卒業以降の学校、教育訓練機関での学習歴を記入してください。
- 2 「内容等」の欄には、教育・訓練の内容とともに、学んだこと・得られたことも記入します。
- 3 教育・訓練を修了した都度、証明する書類等(写本)の添付を可能な範囲で行ってください。
また、応募書類とする場合は、応募先の業務に必要な修了証等の書類(写本)を添付する等、可能な範囲で必要に応じて書類等(写本)の添付を行ってください。なお、キャリア・プランニング時には必ずしも必要ありません。